バスジャック後編あらすじ

源三（７５）　死んでいる。妻とのことで未練があり、祐次の体を借りることでこの世に戻ってきている。

祐次（２５）　運び屋をやっている。自分がやってきたことは正しいと信じているが、どこか引っ掛かりを拭えない。

しおり（２３）祐次に思いを寄せられている。

覚せい剤をなくしてしまった源三と祐次、ピンチに追い込まれるが、その場をなんとか切り抜ける。
同じ時間を過ごす中で、少しずつ心をかわしていった二人。
源三はこの世に戻ってきている理由を祐次に打ち明ける。
祐次はしおりに思いを伝えようと決心する。
お互いの思いに向かい始めた二人だが…。